

令和4年5月14日

保護者の皆様

岐阜市立島小学校
校長 宇留野 博美

熱中症・感染予防対策のための「傘さし登下校」について

5月に入り、暑さが増して来ており、熱中症も心配される季節となりました。これからは、朝晩であっても日差しが強い時季となり、また、マスクをしての登下校は、より暑さを感じるため、熱中症が大変心配されるところです。登下校については、いろいろな視点から検討し、令和2年度から登下校を以下のように、熱中症と感染症の予防対策として「傘さし登下校」を行っています。

今年度も5月末より全児童「傘さし登下校」を行います。5月中でも日差しが強い日、暑い日、通学時間が長い等、ご家庭の判断により「傘さし登下校」を行い、登下校時の児童の安全を図ってください。日ごろ使っている雨傘を日傘として、使用していただいで構いません。どうぞご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします

1 実施開始 5月30日（月）からの登下校

2 内容

- * どんな天候でも、傘は全員さして登下校します。
日傘、雨傘どちらでもかまいません。
- * 1列並びで登下校をします。(交通安全)
※混雑している場所では、一時傘を閉じて通行します。
- * マスク、帽子は、着用しなくてもよいです。(熱中症対策)
※黄色い傘が安全帽の代用となります。



3 「傘さし登下校」の「○メリット」と「・デメリット」

- 傘をさすことで、ソーシャルディスタンスが取れます。
 - マスク、帽子のかわりに傘にすることで息苦しい、蒸れるなどの弊害が減ります。
 - 必要な場合は、傘とマスク・帽子の着用ができます。
 - ・1列なので、班の列が長くなる。→ 横断時などは、今までの雨降り下校と同様に注意しましょう。また、信号や地下道など混雑しますので、早く通り抜けるようにします。
 - ・他の歩行者のご迷惑にならないように「気遣い登下校」もお願いします。
 - ・校門を入ったらマスクを着用する必要がある → できるだけ取り出しやすい方法(ポケットに入れておく、ランドセルに袋をつける等)で持たせてください。
- ※日傘の準備が必要か → 雨傘でも日光の遮断効果があるとのデータがあり、どちらでも可とします。ただし、透明の傘は、日差しを防ぎにくいので注意してください。